

伊勢市立明倫小学校

バケツ稲に挑戦



J A職員の指導でバケツ稲作りを体験する明倫小の児童

【伊勢】伊勢市立明倫小学校の5年生38人は8日、バケツで手軽に稲作を体験することのできる「バケツ稲づくり」を行った。総合

的な学習の時間の一段で、児童らが実際に稲作を体験することで、農業への関心を育むことが目的。
J A伊勢営農部米穀

支援課の職員が土づくり、苗の定植、定植後の栽培管理について指導し、児童らは楽しみながら作業に取り組んだ。また、J Aで食農

教育を担当するくらしの活動推進課の職員も指導に当たり、土づくりの補助や児童らの質問に答えるなどした。今後は、児童らが責任を持って管理を行う。収穫した米は家庭科の授業で調理し、食べる予定。参加した児童は「これから水の管理などを頑張る。収穫が楽しみ」と話した。指導に当たったJ Aの担当者は「米ができるまでの過程を学び、実際の作業を通して楽しさや大変さを経験してもらうことで、食や農業にさらに興味を持ってほしい」と話した。